

どうぶつむらの大運動会

所内の自然環境を利用して、動物になりきって遊ぶことを通して、基本的な運動能力を身につけていく活動です。

跳躍運動、支持運動、懸垂運動、縄跳び等の体験から基本的な運動能力を養います。



時期	4月～10月	所要時間	1～2時間	人数	30名～60名
対象	幼児・小学校低学年	活動場所	つどいの広場(雨天時:プレイホール)		
準備物	自然の家で貸し出す物		団体・個人で準備する物		
	ロープ、タンバリン、長縄		<input type="checkbox"/> 帽子 <input type="checkbox"/> タオル(汗拭き用) <input type="checkbox"/> 軍手(必要に応じて) <input type="checkbox"/> 汚れてもいい服装		
活動の手順	事前指導	1 用具等の準備 ・運動できる服装 2 活動の進め方を聞く。			
	活動の実際	1 引率者の読む「モモからのてがみ」の指示に従って活動をする。 (1) 森のくまさん ①犬歩き ②くま歩き ○片足くまさん ④小さなカエル ⑤大きなカエル ⑥アザラシ歩き (2) カンガルーのジャンプ ①ウサギとび ②両足をそろえてカンガルー ③つまさきでジャンプ ④タンバリンでジャンプ (3) ペンギン危機一髪！ ①ペンギンのなわ渡り ②サメがくる！たいへん ③ケンパでジャンプ！ ④この洞窟をくぐれ！ ⑤背泳ぎで進もう！ (4) コアラの木登り(雨天時:尺取り虫になあれ→クモの巣にひっかからないぞ)			
	事後	1 けがや体調不良の有無を確認する。 2 みんなで後片付けをする。			
備考	・引率者がよい例と悪い例を実際に行い、子どもに評価させ、正しい例を模倣させてください。 ・運動ができない子どもほど輝きたいと思っていることを心がけてください。 ・運動内容は絵本に縛られることなく、創意工夫してください。				